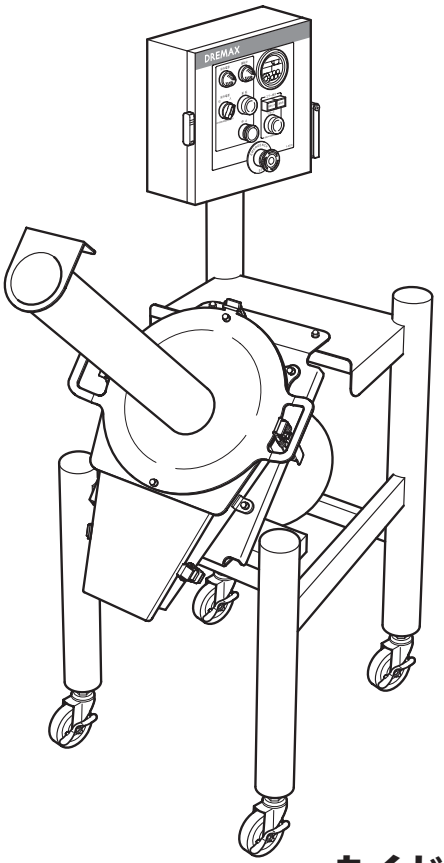
DREMAX

保証書付

寸切りと合体オロシ
F-600S

取扱説明書



- このたびは **DREMAX 寸切りと合体オロシ F-600S** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏表紙に記載しております。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1
各部のなまえ …… 3
お使いいただく前の準備と確認 …… 4
正しい使い方 …… 5
お手入れ方法 …… 7
エラー表示灯について …… 9
モーターの速度調整について …… 9
非常停止スイッチについて …… 10
仕　様 …… 10
保証とアフターサービス …… 裏表紙
保 証 書 …… 裏表紙

安全上のご注意

●ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
●警告・注意の指示と意味は次のようになっています。

⚠ 警 告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注 意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害※の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

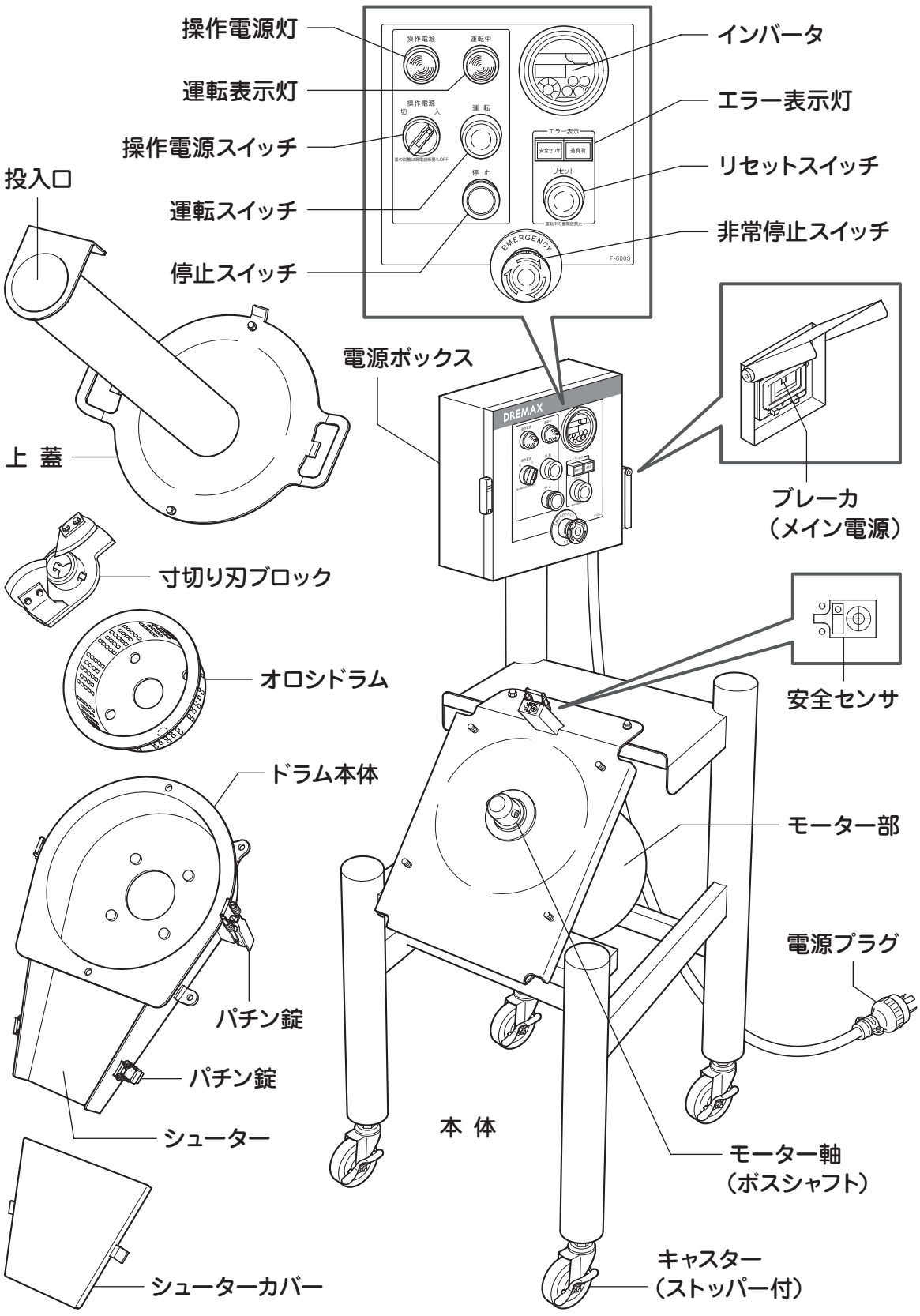
図 記 号 の 例	
	△は、注意（警告を含む）を示します。具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " **刃物注意** " を示します。
	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " **分解禁止** " を示します。
	●は、強制（必ずやること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " **プラグを抜くこと** " を示します。

⚠ 警 告		
	本取扱説明書の記載内容が理解できない人は本機を使用しないでください。	事故の原因になります。
	修理技術者以外は、絶対に修理･改造をしないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
	当社が使用者側での部品交換および修理を推奨しない箇所を、使用者側の判断により部品交換および修理をしないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
	寸切り刃ブロックの刃物部分やオロシドラムの目立て部分に直接手を触れないでください。特に各部品の取り付け・取り外しやお手入れの際は十分に注意してください。	けがの原因になります。
	必ず、運転前にドラム本体やオロシドラムの中に異物が入っていないことを確認してください。	故障・破損・けがの原因になります。
	安全センサ、電源ボックス、モーター部、電源コード、電源プラグに水をかけないでください。	ショート・感電・故障の原因になります。
	運転中は投入口に手を入れないでください。	けがの原因になります。
	運転中に本体から各部品をはずさないでください。	故障・破損・けがの原因になります。

⚠ 警　告		
	各部品の取り付け・取り外しやお手入れをする際は、必ずブレーカ（メイン電源）を**「OFF」**にし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	けがの原因になります。
	濡れた手で電源プラグに触れないでください。	感電の恐れがあります。
	必ず、作業の開始前と終了時に寸切り刃ブロックやオロシドラムの状態を確認してください。万一、作業中に刃や目立てが欠けた場合は、おろした食材を全て捨ててください。	けがの原因になります。
	子どもに使用させないでください。 また、機械のそばに子どもを近づけないでください。	火災・感電・けがの原因になります。

⚠ 注　意		
	不安定な場所では使用しないでください。 必ず平らな場所に設置し、キャスターのストッパーをロックしてください。	機械の転倒による破損やけがの原因になります。
	電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたり、ねじったりしないでください。 また、電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、ガスコンロなどの熱源に近づけたりしないでください。	電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	電源プラグを抜き差しする際は、必ずブレーカ（メイン電源）を**「OFF」**にしてください。	故障・破損・けがの原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。	ショートや感電して発火する恐れがあります。
	電源コードが傷んでいたり、電源プラグの電源コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。	ショート・感電・発火の原因になります。
	運転中に本体を移動させないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
	ご使用の時以外は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。 付属部品の洗浄に食器洗浄機を使用しないでください。	機械の故障・変形・破損の原因になります。

各部のなまえ


操作電源灯
運転表示灯
操作電源スイッチ
投入口
運転スイッチ
停止スイッチ
インバータ
エラー表示灯
リセットスイッチ
非常停止スイッチ
電源ボックス
上 蓋
ブレーカ
（メイン電源）
寸切り刃ブロック
オロシドラム
安全センサ
ドラム本体
モーター部
電源プラグ
パチン錠
パチン錠
シューター
本 体
モーター軸
（ボスシャフト）
キャスター
（ストッパー付）
シューターカバー
操作電源
運転中
操作電源
切
入
運 転
停 止
エラー表示
安全センサ
過負荷
リセット
EMERGENCY
F-600S
DREMAX

お使いいただく前の準備と確認

※本機を初めてご使用になる場合は、必ず洗浄してからお使いください。
洗浄のしかたは**「お手入れ方法」**（7ページ）を参照してください。

※運転中に停電になったときは、電源が復旧する前に必ずブレーカ（メイン電源）を**「OFF」**にし、復旧してから**「ON」**にしてください。

1. **本体を平らな場所に設置し、キャスターのストッパーをロックしてください。**

2. **ブレーカ（メイン電源）が「OFF」であることを確認してください。**

3. **本体のボルト4個所にドラム本体の取付穴を合わせて、袋ナットで取り付けてください。**
（8ページ 図4参照）

4. **シューターカバーをセットし、パチン錠を掛けてください。**（7ページ 図2参照）

5. **オロシドラムのガイド穴4個所をドラム本体の凸部に合わせてセットしてください。**
（7ページ 図2参照）

6. **寸切り刃ブロックをモーター軸（ボスシャフト）に取り付けてください。**
このとき、モーター軸（ボスシャフト）のピンに取付穴の溝を合わせて奥までしっかりと押し込んでください。（7ページ 図2参照）

7. **上蓋のピン2個所をドラム本体の位置合わせの穴に差し込み、パチン錠を掛けてください。**上側の位置合わせの穴の裏に安全センサがあります。上蓋を正しく装着しないと機械は作動しません。（7ページ図1参照）

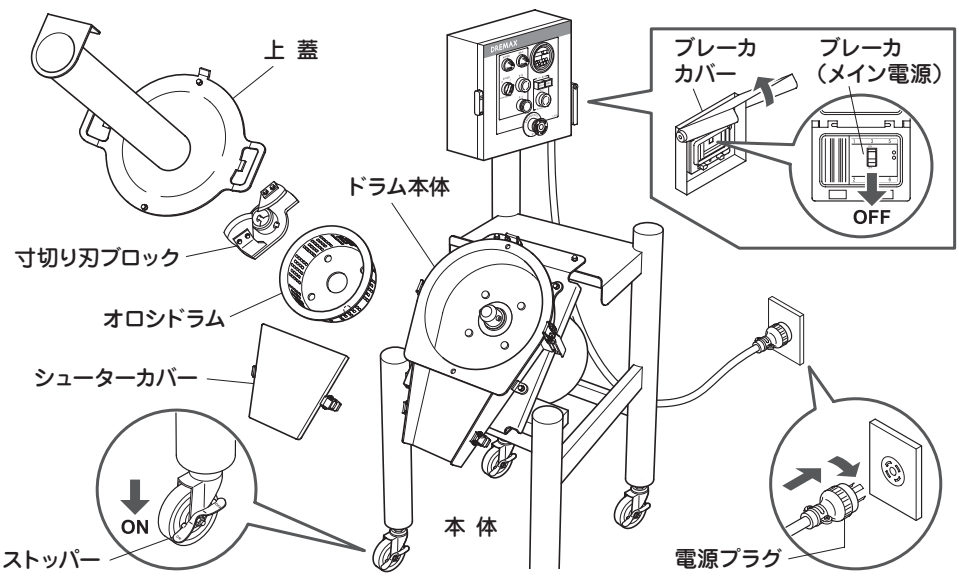
8. **おろした食材を受ける容器を用意してください。**
短時間で大量の食材を処理しますので大きめの容器を用意してください。

9. **電源プラグを電源コンセントに差し込み、右に回して固定してください。**

⚠ 警 告

水濡れ禁止
絶対に濡れた手で電源プラグを差し込まないでください。
感電の恐れがあります。

プラグを持つ
必ず、電源プラグを持って抜き差ししてください。
電源コードを引っ張ると破損の原因になります。



正しい使い方

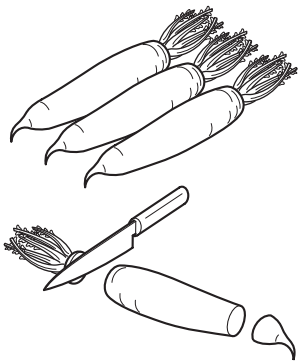
⚠ 警　告

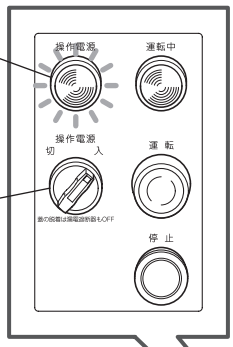
水濡れ禁止

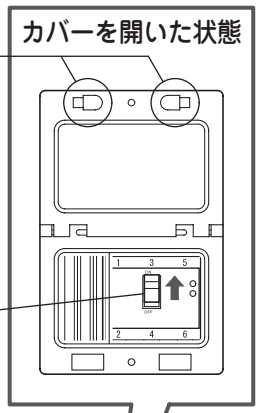
必ず、運転前にドラム本体やオロシドラムの中に異物が入っていないことを確認してください。異物が入ったまま運転すると、けがや機械の破損、故障の原因になります。

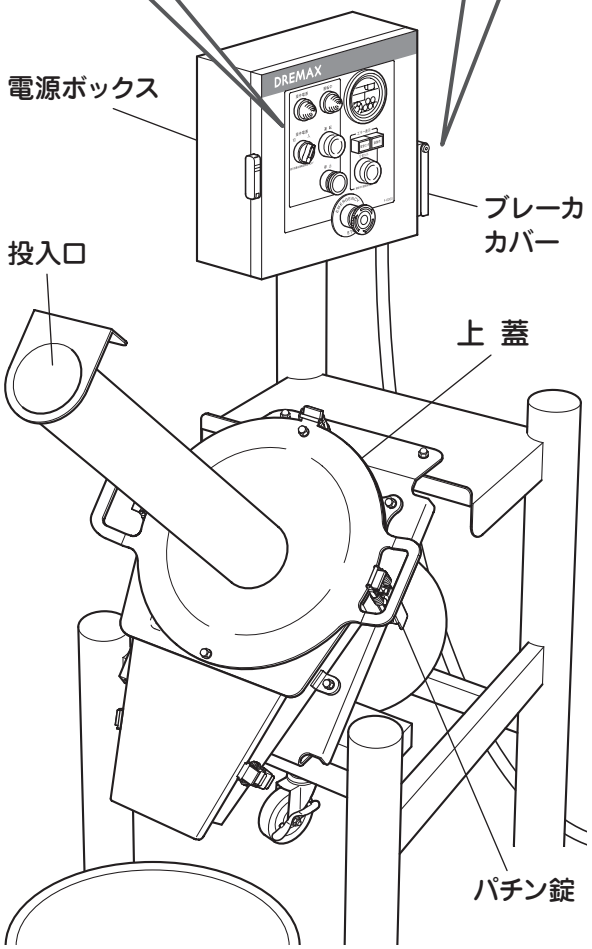
プラグを持つ

必ず、作業前と作業後に寸切り刃ブロックやオロシドラムの状態を確認してください。万一、作業中や作業後に刃こぼれを発見した場合は、おろした食材をすべて捨ててください。









1 大根の頭とヘタを落として皮を剥いてください。

2 おろした食材を受ける容器をシューターの下に置いてください。

3 電源ボックスの側面にあるブレーカカバーを開き、ブレーカ（メイン電源）を「ON」にします。

4 操作電源スイッチを「入」にします。

◎ 操作電源灯が点灯します。

⚠ 注　意

強　制

上蓋が正しく装着され、パチン錠が掛かっていることを確認してください。正しく装着されていないとエラー表示灯の「安全センサ」が点灯し、機械が作動しません。

5 運転スイッチを押します。

◎ 運転表示灯が点灯し、機械が作動します。

6 投入口に大根を入れてください。（連続投入が可能です。）

◎ オロシがシューターから出てきます。

⚠ 警 告

禁 止 **大根を入れる際、投入口の中には絶対に手を入れないでください。**
けがの原因になります。

7 作業が終わったら、停止スイッチを押します。

◎ 機械が減速しながら停止し、運転表示灯が消えます。

◎ 電源は入っています（操作電源灯は点灯しています）ので、運転スイッチを押すと作動します。

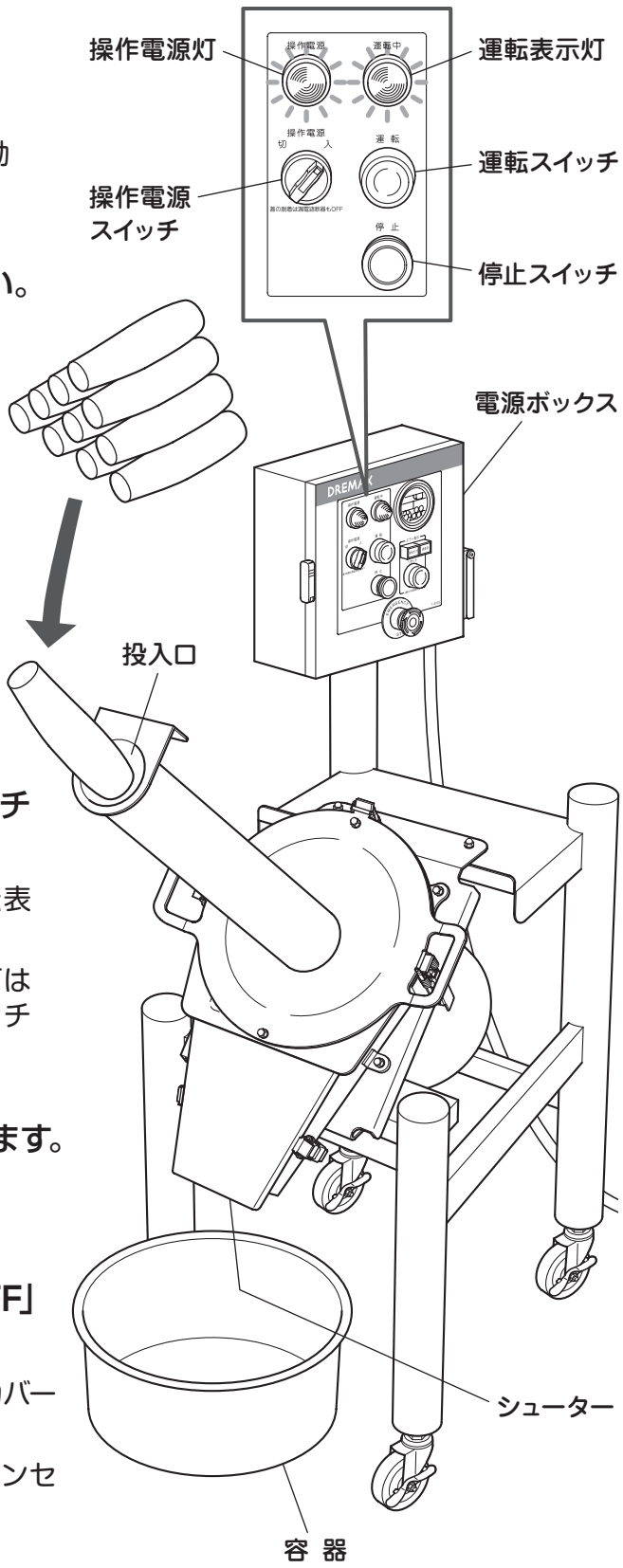
8 操作電源スイッチを「切」にします。

◎ 操作電源灯が消えます。

9 ブレーカ（メイン電源）を「OFF」にします。

◎ 「OFF」にした後は必ずブレーカカバーを閉じてください。

◎ 必要に応じて電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



お手入れ方法

●ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前に記載どおりの手順できれいに洗浄して取り除いてください。洗い残しが故障の原因になることがあります。
手入れ不足に起因する故障の場合、有償修理となります。

1 ブレーカ（メイン電源）を「OFF」にし、電源コンセントから電源プラグを抜いてください。

2 上蓋を固定しているパチン錠を解除し、取っ手を持って取り外してください。（図1）

3 寸切り刃ブロックをモーター軸（ボスシャフト）から引き抜いてください。（図2）

4 オロシドラムを持ち上げて取り外してください。（図2）

⚠ 警 告

刃物注意

寸切り刃ブロックの刃物部分やオロシドラムの目立て部分に直接手を触れないでください。
けがの原因になります。

5 シューターカバーを固定しているパチン錠を解除して取り外してください。（図2）

6 この状態でモーター軸（ボスシャフト）に付いている食材や汚れを洗い落としてください。（図3）

◎ 特に、モーター軸（ボスシャフト）下側の隙間に入り込んだ食材は、しっかりと洗い落としてください。

⚠ 注 意

水掛け禁止

電源ボックス、安全センサ、モーター部に水が掛からないように洗浄してください。
水が入ると故障の原因になります。

強 制

安全センサの周囲に付着した食材や水は、すぐに拭き取ってください。

図 1

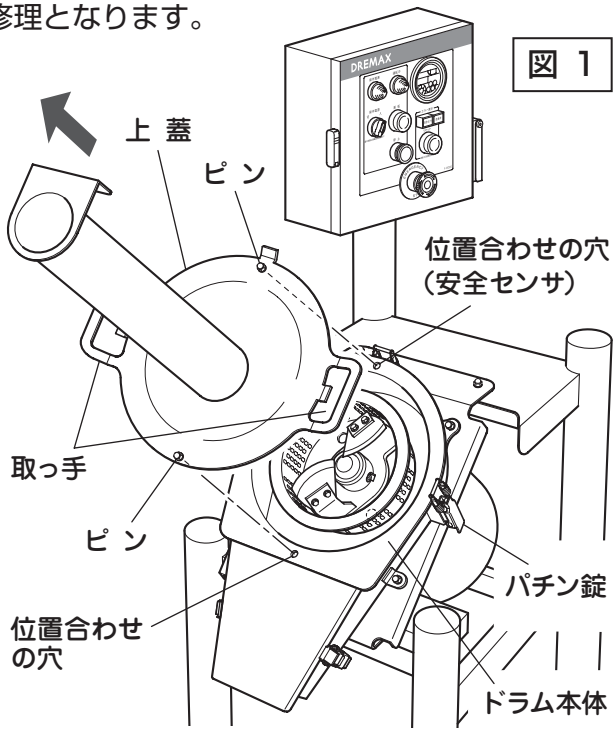
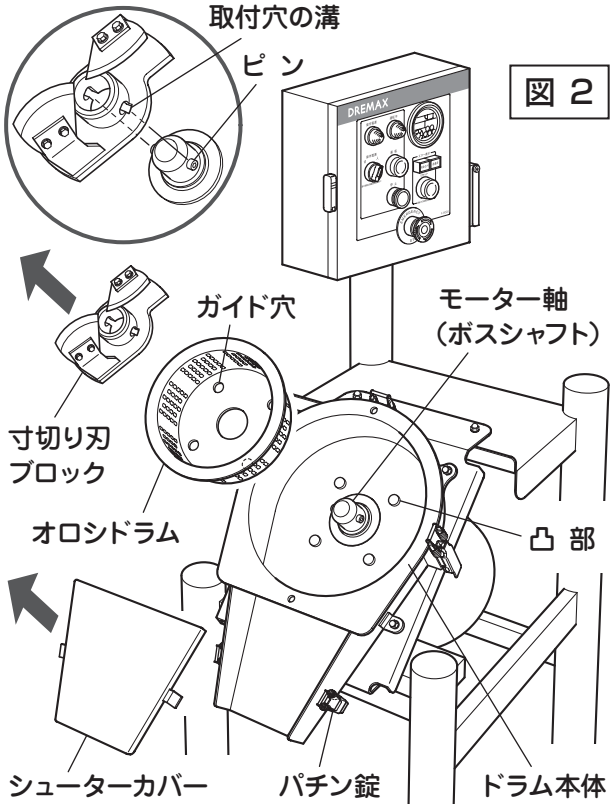


図 2



7 4個の袋ナットをボックスドライバーなどではずし、ドラム本体を持ち上げて取り外してください。（図4）

8 本体外装の汚れを乾いた布等できれいに拭き取ってください。（図4）

⚠ 注 意

水掛け禁止

本体の水洗いはしないでください。
電源ボックスや安全センサ、モーター部に水が入ると故障の原因になります。

9 取り外した上蓋、寸切り刃ブロック、オロシドラム、シューターカバー、ドラム本体を水洗いしてください。

⚠ 警 告

刃物注意

寸切り刃ブロック、オロシドラムはブラシ等を使って洗ってください。
素手で洗いますと、けがの原因になります。

⚠ 注 意

禁 止

本体および付属部品の煮沸消毒をしないでください。
付属部品の洗浄に食器洗浄機を使用しないでください。
機械の故障・変形・破損の原因になります。

10 洗浄後は水気をよく拭き取り、はずした部品を取り付けてください。

◎「**お使いいただく前の準備と確認**」（4ページ）を参照して正しく取り付けてください。

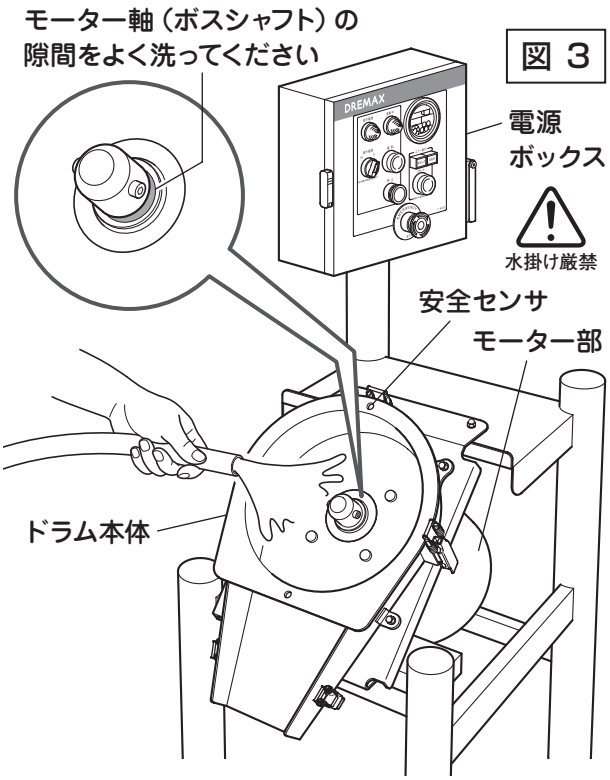


図 3

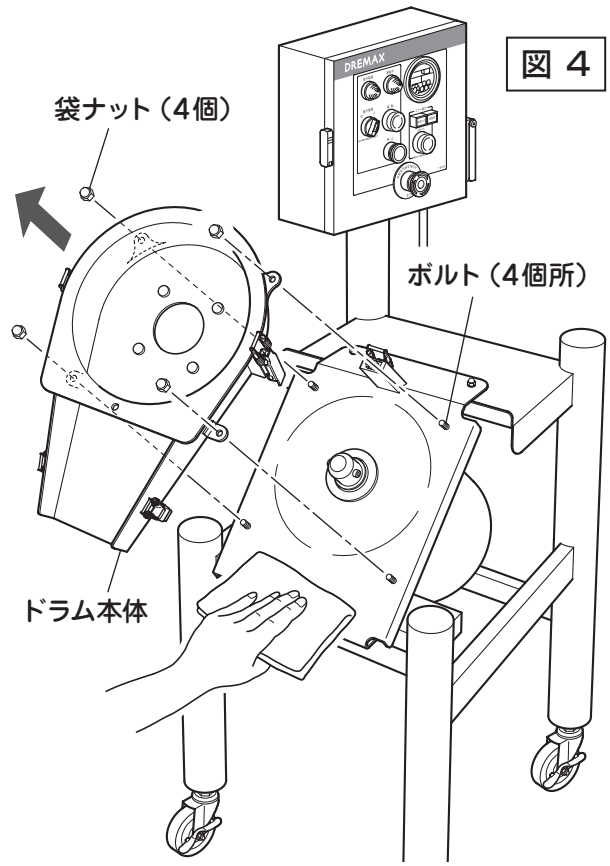
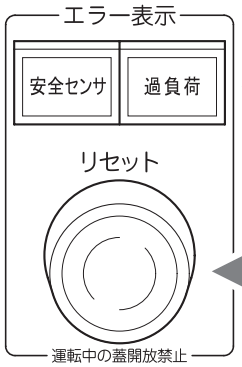


図 4

エラー表示灯について

運転中にエラー表示灯が点灯した場合の参考にしてください。



リセットスイッチ

異常発生後、原因を取り除いたのち、リセットスイッチを押して異常状態をリセットしてください。

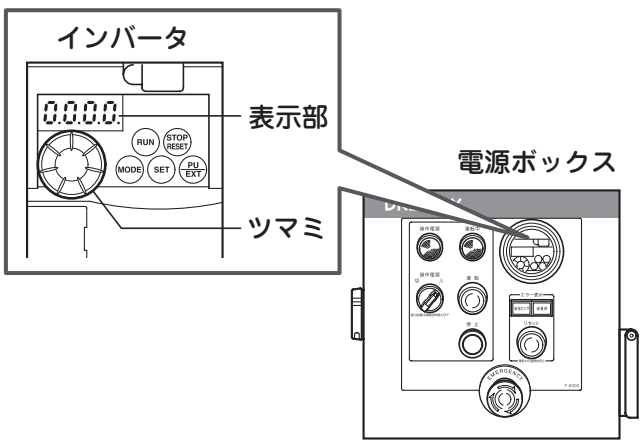
	安全センサ	過負荷
原因	上蓋が装着されていない、 または正しく取り付けられていない。	食材が寸切り刃ブロックやオロシドラムにつまって止まってしまった。
対策	上蓋を正しく取り付け、パチン錠をきちんと掛けてください。 上蓋を装着後、エラー表示灯が消えない場合は、機械の破損や故障と思われますので点検・修理が必要となります。 裏表紙の**「保証とアフターサービス」「保証書」**をご確認の上、販売店にご相談ください。	機械の破損や故障と思われますので点検・修理が必要となります。 裏表紙の**「保証とアフターサービス」「保証書」**をご確認の上、販売店にご相談ください。

モーターの速度調整について

モーターの回転速度を調節することができます。

- ●電源ボックスの中にあるインバータのツマミを回してモーターの回転速度を調節をします。
  - •右に回すと表示部の数値が大きくなり回転が速くなります。
  - •左に回すと表示部の数値が小さくなり回転が遅くなります。

※当製品の納品時に設定をしますので、通常お使いになるときに設定する必要はありません。



非常停止スイッチについて

● 緊急事態が発生した場合に押してください。
　○ 機械が停止し、すべての運転ができなくなります。
　○ 非常停止スイッチは赤色に点灯してロックされます。

● 非常停止を解除する場合は、スイッチに記されている矢印の方向（時計方向）に軽く回してください。

● 高速回転中の停止は、惰性でしばらく回ります。絶対に手を入れないでください。

● 運転を再開するときは運転スイッチを押してください。

⚠ 注　意

禁　止

緊急のとき以外は非常停止スイッチを押さないでください。
通常の停止に非常停止スイッチを使用すると故障の原因になりますので、
作業の中断などで停止させる場合は、必ず**「停止スイッチ」**を押してください。

仕　様

機 械 寸 法	W1100 × L650 × H1450（mm）
投　入　口	φ95（1本タイプ）
電　動　機	三相 200V 3700W　インバータ付
重　　量	90kg
使 用 時 間	連続
処 理 能 力	毎時 600 ～ 1000kg
外　　装	SUS 304　ステンレス製
付　属　品	オロシドラム 1個
オ プ シ ョ ン	オロシドラム（極細 / 細 / 中 / 粗 / 鬼オロシ）

保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは
■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です
お買い求め先
電　　話
お買い上げ日　　年　　月　　日

●保証期間中は、下記の規定に従ってお買い求め先が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から 本体１年間

1. 保証規定

① 本製品の保証期間はご購入日より１年間とさせていただきます。保証期間内で取扱説明書に従い、通常のご使用状態において、製造上の不備に起因する不具合について保証いたします。

② 本保証は日本国内においてのみ有効となります。

③ 本製品の故障などに起因する二次的な災害（他の機械の破損など）・損失については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間はお買い上げから１年間です。

2. 修理を依頼されるとき

「おかしいな?」と思ったら、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は ……
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書（取扱説明書）を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは ……
お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すればご使用になれる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは
「取扱説明書」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

製 品 名	寸切りと合体オロシ
品　　番	F-600S
故障の状況	できるだけ具体的に

愛情点検

長年のご使用のため寸切りと合体オロシの点検をぜひ！

このような症状はありませんか？

- ご使用中に電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードを曲げると通電したり、しなかったりする。
- いつもより異常に音、振動が大きくなる。
- その他異常、故障がある。

ご使用にならないでください。

故障や事故防止のためブレーカ（メイン電源）を「OFF」にし、電源コンセントから電源プラグを抜いて、**必ず販売店にご相談ください。**
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用前に【取扱説明書】をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
●取り扱いを誤りますと火災や事故の原因となります。
※保証期間中であっても、次の場合は有料になりますので、ご注意ください。
(1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造（P1「安全上のご注意」警告事項参照）による故障および損傷。
(2) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
(3) 火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(4) 消耗品（刃物・駆動部品）および消耗による故障。
(5) 清掃不足による故障

保証書

型式　寸切りと合体オロシ　F-600S					
お客様	お名前	ふりがな	保証期間	1年	お買い上げ日　年　月　日から
	ご住所	〒□□□-□□□□ お電話	販売店	店名 電話	

株式会社ドリマックス
〒332-0035 埼玉県川口市西青木 3-3-9 ドリマックスビル
TEL：048-254-1231　FAX：048-254-1331
URL　http://www.dremax.com

注）製品は改良のため予告なく仕様、デザインを変更することがあります。

検査証	
出荷責任者	製造責任者

2022.01